



平成 21 年 8 月号

THANKS 130 おかげさまで130周年



# 概況

最近の県内経済は、生産面は一部で底打ちの兆しがうかがわれるものの、全体に厳しい状態が続いている。

まず、個人消費関連をみると、大型小売店販売は、11ヶ月連続のマイナスとなった。自動車販売は、登録車、届出車ともにマイナスとなり、全体では22ヶ月連続のマイナスとなった。

住宅建設は、貸家が大幅に落ち込んだほか、持家、分譲住宅、給与住宅もマイナスとなり、3ヶ月連続のマイナスとなった。公共投資は、国関係の工事が大幅に増加し、全体を押し上げ、プラスに転じた。

生産関連の動きをみると、全体としては大幅な減産が続く中、鉄鋼ではフェロニッケルが生産水準を幾分引き上げており、一般機械、電気機械で減産幅縮小の動きがみられる。一次産業関連では、21年産水稻米の収穫予想は「不良」と見込まれている。20年県産リンゴ販売は、県外出荷量が増加したものの、県外市場販売額は前年同月を下回った。八戸港水揚げはイカの魚価が大幅に落ち込み、数量が増加したものの、金額は大幅に減少した。

この間の雇用情勢は、有効求人倍率が前月比0.03ポイント上昇の0.29倍となり、5ヶ月ぶりに全国最下位を脱出した。

## 個人消費

6月の**大型小売店販売額**は、前年同月比5.7%減(速報ベース、店舗調整後)と11ヶ月連続のマイナスとなった。業態別では百貨店が同9.5%減と33ヶ月連続のマイナス、スーパーは同4.1%減と6ヶ月連続のマイナスとなった。

6月の**自動車販売台数**は、登録車、届出車(軽自動車)合計が前年同月比7.7%減と22ヶ月連続のマイナスとなった。内訳別にみると、登録車は、普通乗用車がプラスとなったものの、小型乗用車、貨物車が減少し、合計では同3.0%減となった。また、届出車は、乗用車、貨物車がともに減少し、合計では同8.5%減となった。

## 住宅投資

6月の**新設住宅着工戸数**は、前年同月比27.5%減の514戸と3ヶ月のマイナスとなった。貸家が都市部を中心に大幅に落ち込んだほか、持ち家、分譲住宅、給与住宅もマイナスとなった。

## 公共投資

6月の**公共工事請負額**は、前年同月比9.4%増の161億7,500万円とプラスに転じた。国が同193.0%増となり、全体を押し上げた。一方、独立行政法人等は同5.8%減、県は同1.7%減、市町村は同9.8%減と、それぞれ前年同月を下回った。

## 一次産業

21年産**水稻**の収穫予想(米穀データバンク調査、7月31日現在)によると、本県の作況指数は「90」の「不良」と見込まれている。6月の**20年県産リンゴ販売**は、県外出荷量が前年同月比7.7%増となったものの、消費地市場価格が前年を下回って推移しており、県外市場販売額は同7.7%減となった。6月の**八戸港水揚げ**は、イカの魚価が大幅に落ち込み、数量が前年同月比9.6%増となったものの、金額は同34.3%減と大幅に減少した。

## 生産活動

5月の**鉱工業生産指数**(季節調整値)は、前月比0.7%上昇の83.1となった。原指数をみると、全体では前年同月比28.3%低下の79.0となった。全体としては大幅な減産が続く中、鉄鋼ではフェロニッケルが生産水準を幾分引き上げており、一般機械、電気機械では減産幅縮小の動きがみられる。

# 一 次 産 業

## 米

### 21年産水稻、青森県の収穫予想は「不良」

青森県産業技術センター農林総合研究所の作況田（黒石、十和田）での21年産水稻生育状況（7月31日現在）によると、黒石の「つがるロマン」は前年に比べ草丈がやや短く、茎数が多く、葉齢が0.3葉少なかった。一方、十和田の「まっしぐら」は平年に比べ草丈がやや長く、茎数がやや多く、葉齢は平年並みであった。

民間調査機関の米穀データバンクが発表した21年産水稻の収穫予想（7月31日現在）によると、7月の多雨による日照不足や低温が続いた影響により生育が抑制されており、全国の作況指数は「96」の「やや不良」、青森県は「90」の「不良」と見込まれている。

平成21年7月31日現在の水稻生育状況

場所	品種名	草丈 (cm)				茎数 (本/株)			
		本年	平年	平年差	前年	本年	平年	平年差	前年
黒石	つがるロマン	72.5			76.4	27.1			20.7
十和田	まっしぐら	75.5	73.5	+2.0	75.8	25.2	19.5	+5.7	21.5

場所	品種名	茎数 (本/m <sup>2</sup> )				葉齢 (葉)			
		本年	平年	平年差	前年	本年	平年	平年差	前年
黒石	つがるロマン	575			439	12.6			12.9
十和田	まっしぐら	612	536	+76	591	12.1	12.1	0.0	12.4

黒石は青森県産業技術センター農林総合研究所低コスト稲作研究部、十和田は同 藤坂稲作研究部の作況試験のデータ

平年値、十和田「まっしぐら」は前4ヶ年の平均値

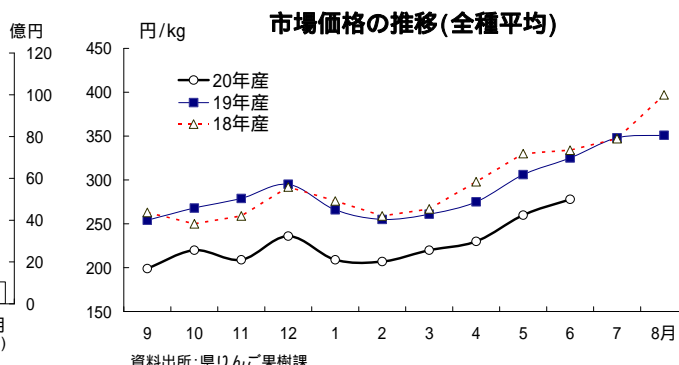
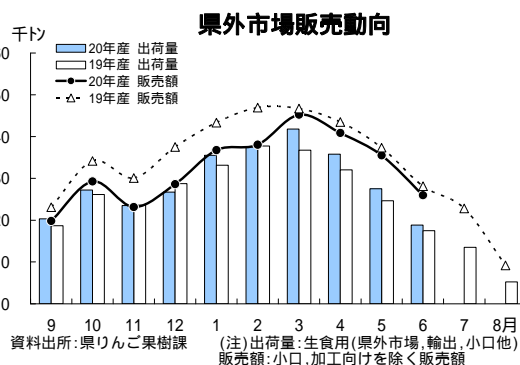
資料出所：青森県産業技術センター農林総合研究所

## りんご

### 県外市場販売額、前年同月比7.7%減

20年県産りんご販売、6月の県外出荷量は前年同月比7.7%増の1万8,833トンとなった。これは前3ヶ年の6月平均出荷量を11.0%上回る水準である。価格面をみると、6月の消費地市場価格は前年同月比14.5%、前3ヶ年比較で15.5%それぞれ低下の278円/kgとなった。消費地市場価格の品種別内訳をみると、「ふじ」が前年同月比12.9%低下の290円/kg、「王林」が同13.8%低下の249円/kg、「ジョナゴールド」が同14.1%低下の274円/kgなどとなった。この結果、6月の県外市場販売額は同7.7%減の51億9,300万円となった。

市場でスイカ、メロン、モモなど競合果実の入荷量が増加する中、りんごは根強い需要が続いており、県外市場価格は、前年を下回って推移しているものの、前月比18円高となった。

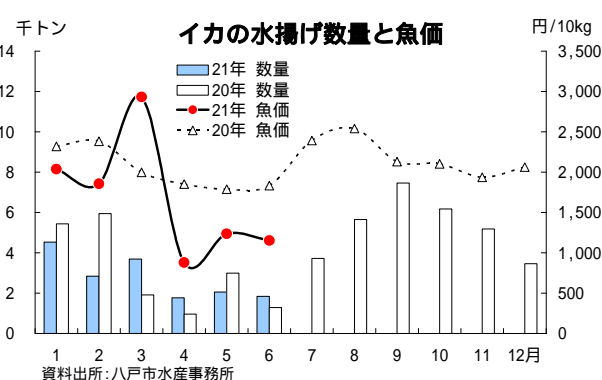
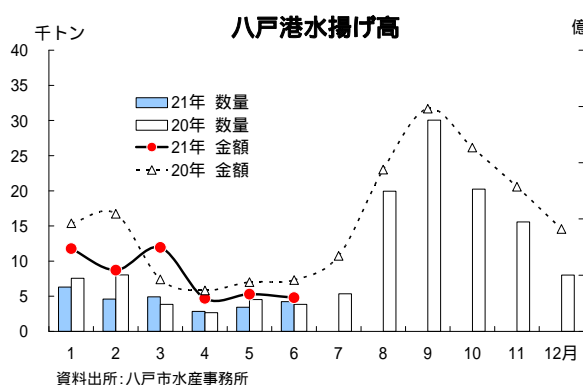


## 八戸港水揚げ

## イカの魚価低迷、水揚げ金額が前年同期比 34.3%減

6月の八戸港水揚げは、数量が前年同月比9.6%増の4,233トンとなったものの、魚価が大幅に低下し、金額は同34.3%減の5億9,953万円と大幅に減少した。うち主力のイカ釣り漁は、数量が同43.1%増の1,843トンとなったものの、金額は同10.0%減の2億1,247万円となった。水揚げの大半を占めたアメリカオオアカイカは、数量が同19.6%増の1,526トンとなったものの、魚価が約半値に落ち込み、金額は同36.7%減の1億4,947万円と大幅に減少した。この結果、イカの平均単価は、同35.9%減の1,153円/10kgと大幅に低下した。

機船底引き網漁は、生スルメイカのまとまった水揚げにより、数量が21.8%増の2,026トンとなったものの、イカの魚価低迷が響き、金額は同26.9%減の2億4,913万円と大幅に減少した。



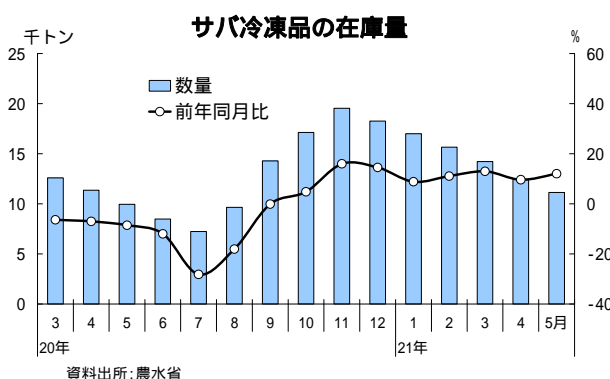
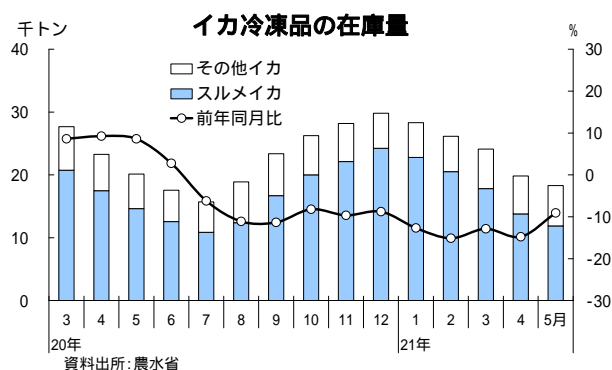
## 二次産業

### 水産加工

### イカ製品、順調な荷動き

5月の八戸地区イカ冷凍品在庫量は、前年同月比9.1%減の1万8,312トンと11ヶ月連続で前年同月を下回った。一方、サバ冷凍品在庫量は、同12.0%増の1万1,140トンと8ヶ月連続で前年同月を上回った。

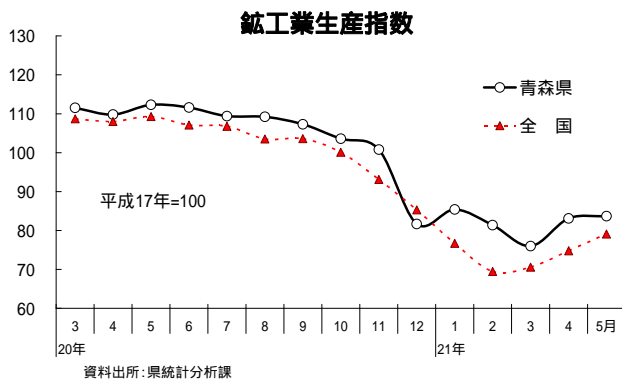
6月の加工品の動きをみると、イカ製品は、一夜干し、開きイカなどのスルメイカ加工品や、イカステーキ、イカキムチなどのペルーイカ製品が順調な荷動きとなった。サバ製品は、サバ、フィレ加工品で安定した引き合いが続いているものの、加工品向けに適したサイズの前年不足気味であることから鈍い荷動きとなっている。一方、前沖サバ加工品は国産志向に加え、ブランド化の動きから人気が高まっている。



## 鉱工業生産

### 季節調整済指数、前月比 0.7%上昇の 83.7

5月の鉱工業生産指数(季節調整済速報値、平成17年=100)は、前月比0.7%上昇の83.7となった。主要6業種をみると、ウエートの高い食料品が同19.6%、一般機械が同21.6%、鉄鋼が同1.3%、電気機械が同8.6%それぞれ上昇した。一方、電子部品・デバイスは同33.2%、パルプ・紙は同10.4%それぞれ低下した。このほかでは、窯業・土石が同7.4%上昇し、金属製品は同11.2%低下した。原指数でみると、食料品がプラスに転じたものの、その他の主要業種は低下し、全体では前年同月比28.3%低下の79.0となった。全体としては大幅な減産が続く中、一部で在庫調整の進捗などから減産幅縮小の動きがみられる。鉄鋼ではフェロニッケルが生産水準を幾分引き上げており、一般機械、電気機械では減産幅縮小の動きがみられる。食料品は水産加工で内食化や国産品志向などの動きから底堅い動きがみられる。パルプ・紙は国内需要の減少から減産が続いている。



業種別生産指数(平成21年5月)

業種 ( )内は一万分比ウエート	季節調整済指数		原指数	
	平成17年 =100	前月比 (%)	平成17年 =100	前年同月比 (%)
鉱工業 (10000.0)	83.7	0.7	79.0	28.3
食料品 (2249.0)	108.8	19.6	92.8	5.1
一般機械 (1254.7)	73.1	21.6	62.7	55.5
電子部品・デバイス (1106.8)	72.4	33.2	67.2	46.3
鉄鋼 (1008.6)	60.4	1.3	70.7	8.9
パルプ・紙 (807.5)	73.3	10.4	72.5	33.6
電気機械 (550.4)	74.2	8.6	72.6	64.1

資料出所: 県統計分析課

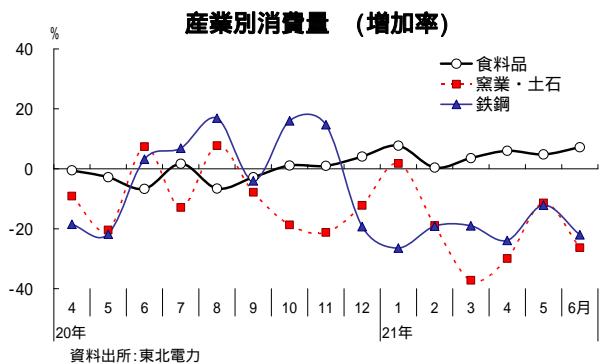
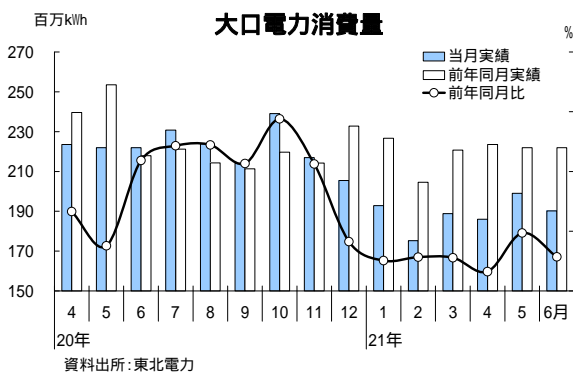
## 大口電力

### 製造業の大口電力消費量、7ヶ月連続マイナス

6月の県内大口電力消費量は、前年同月比14.3%減の1億9,024万kWhとなった。うち製造業は同17.6%減の1億3,528万kWhと7ヶ月連続のマイナスとなった。

製造業の大口電力消費量を主要業種別にみると、食料品が同7.2%増となったものの、窯業・土石は同26.3%減、消費ウエートの高い鉄鋼は同22.0%減とそれぞれ前年同月を下回った。このほかでは、化学が同50.8%減、機械が同20.7%減、繊維が同5.3%減、非鉄金属が同4.2%減、パルプ・紙が同2.3%減とそれぞれ前年同月を下回った。

県内の大口電力消費量をみると、食料品で底堅い操業がみられる一方で、全体的には低調な操業が続いていることがわかる。

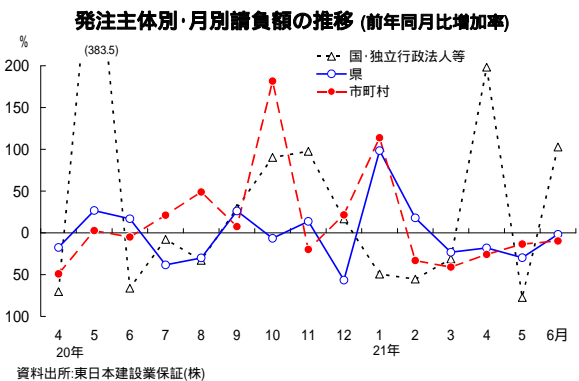
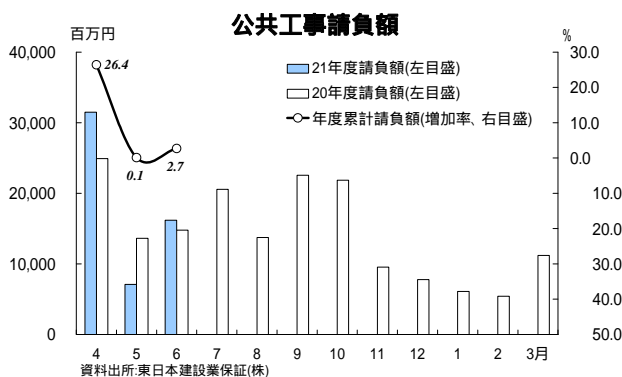


## 公共工事

### 国関係の工事が大幅増加、前年同月比 9.4%増

6月の東日本建設業保証(株)の保証取扱いによる公共工事請負額は、前年同月比 9.4%増の 161 億 7,500 万円とプラスに転じた。当月の請負額は、国が財務省、国土交通省などの増加により同 193.0%増の 27 億 3,900 万円と大幅に増加した。一方、独立行政法人等は弘前大学関連で増加したものの、新幹線関連の減少により同 5.8%減の 7 億 3,400 万円、ウエートの高い県は上北地域県民局などで増加したものの、東青地域県民局、下北地域県民局などの減少により同 1.7%減の 61 億 3,500 万円、市町村は十和田市、藤崎町などの減少により同 9.8%減の 58 億 7,700 万円と、それぞれ減少した。

当月の県内公共工事は国関係の工事が大幅に増加し、全体を押し上げた。しかし、県、市町村工事は前年を下回る動きが続いており、今後も財政上増加要因に乏しいことなどから、先行きは全体に弱い動きが続くことが予想される。

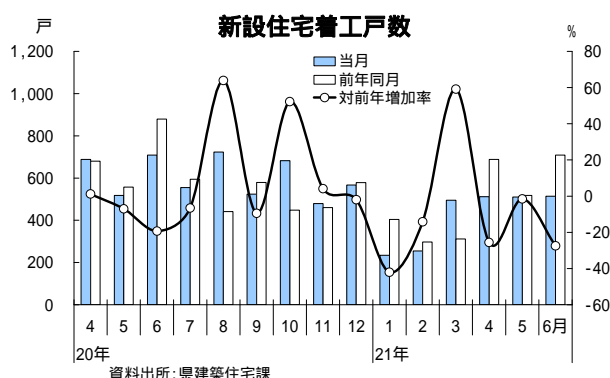


## 住宅着工

### 貸家が大幅に落ち込み、3ヶ月連続のマイナス

6月の県内新設住宅着工戸数は、前年同月比 27.5%減の 514 戸と3ヶ月連続のマイナスとなった。利用関係別では、持家が同 8.8%減、貸家が同 44.7%減、分譲住宅が同 25.0%減、給与住宅が全減となった。地域別にみると、弘前市、十和田市、むつ市、平川市で増加したものの、青森市、八戸市、黒石市、五所川原市、三沢市、つがる市、郡部で減少した。持家は弘前市、三沢市などで増加したものの、青森市、八戸市、郡部などで減少した。貸家は弘前市、十和田市、むつ市で増加したものの、青森市、八戸市など(2市合計で同 192 戸減)で大幅に減少し、前年同月比約半減となった。

当月の新設住宅着工戸数は全ての利用関係別で前年割れとなり、特に貸家が都市部を中心に大幅に落ち込み、全体の着工戸数を押し下げた。



### 利用関係別戸数

(単位:戸,%)

	21年 6月	20年 6月	前年 同月比
持家	312	342	-8.8
貸家	187	338	-44.7
給与住宅	0	9	-100.0
分譲住宅	15	20	-25.0
総戸数	514	709	-27.5

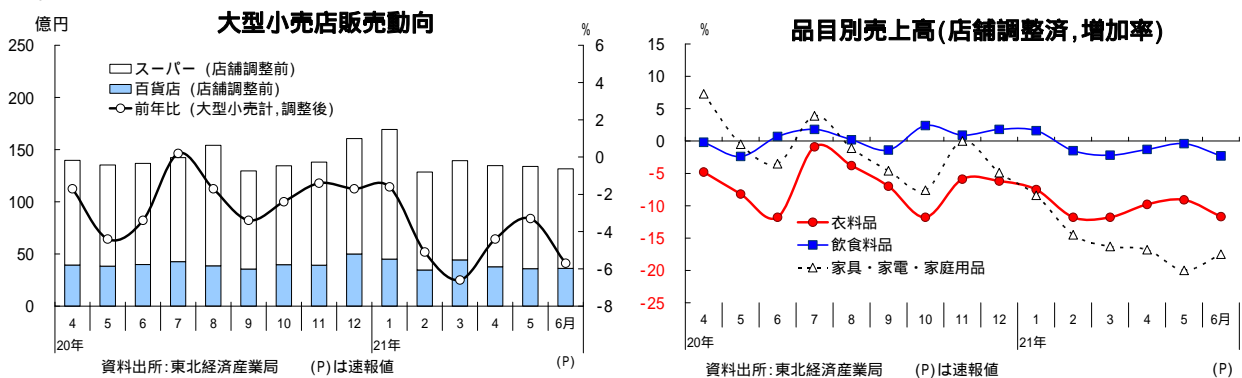
資料出所:県建築住宅課

## 三次産業

### 大型小売店販売

### 大型小売店販売、11ヶ月連続のマイナス

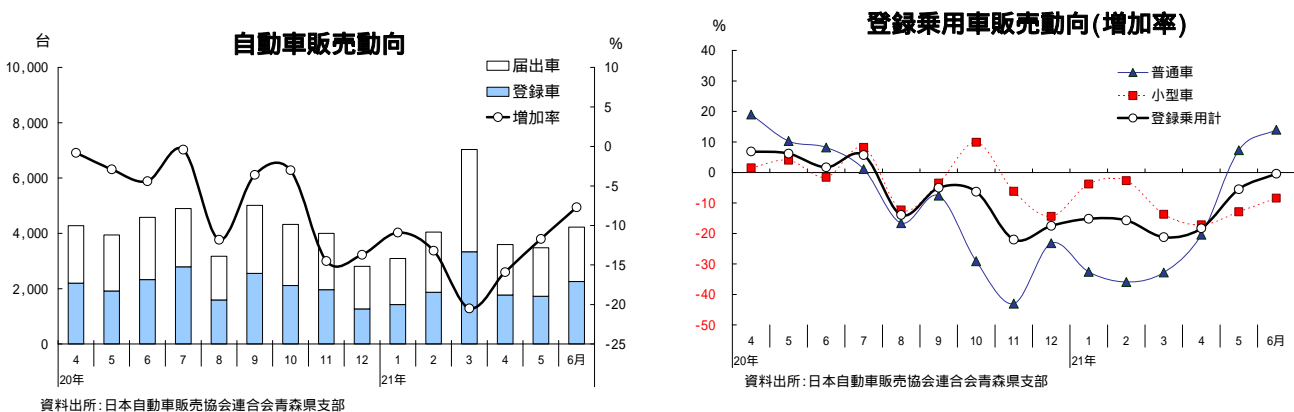
6月の県内大型小売店販売額は、前年同月比5.7%減(速報ベース、店舗調整後)と11ヶ月連続のマイナスとなった。業態別では百貨店が同9.5%減と33ヶ月連続のマイナス、スーパーは同4.1%減と6ヶ月連続のマイナスとなった。品目別では、衣料品が同11.7%減、ウエートの高い飲食料品が同2.3%減、家具・家電・家庭用品が同17.5%減、身の回り品が同19.8%減となった。衣料品は、中旬まで低温が続いたことなどから夏物衣料全般が伸び悩んだ。飲食料品は、生鮮食品などで動きがみられたものの、前年同月を幾分下回った。家具・家電・家庭用品は、エコポイント対象商品の薄型テレビや冷蔵庫など家電の一部で動きがみられたものの、全体としては前年を大幅に下回る動きが続いている。身の回り品は、宝飾品、アクセサリなど高額商品が振るわなかった。



### 自動車販売

### 前年同月比7.7%減、22ヶ月連続のマイナス

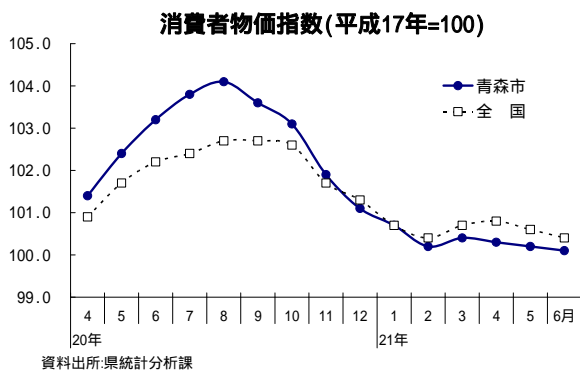
6月の自動車販売台数は、登録車、届出車(軽自動車)合計で前年同月比7.7%減の4,227台と22ヶ月連続のマイナスとなった。内訳別にみると、登録車は、普通乗用車が同14.0%増と2ヶ月連続のプラスとなったものの、小型乗用車は同8.4%減、貨物車は同19.6%減となった。この結果、登録車合計では同3.0%減と12ヶ月連続のマイナスとなった。届出車は貨物車が同3.5%増とプラスに転じたものの、乗用車は同18.3%減となり、届出車合計では同12.5%減と8ヶ月連続のマイナスとなった。届出車を含む乗用車については、登録乗用車合計が同0.4%減となり、全体では同8.5%減と11ヶ月連続のマイナスとなった。県内の自動車販売は、全体としては前年を下回る動きが続く中、環境対応車の好調な売行きから登録乗用車では上向きの動きがみられる。



消費者物価指数

前月比 0.1%下落、前年同月比 3.0%下落

6月の青森市の消費者物価指数（平成17年=100,速報値）は100.1となり、前月比0.1%下落、前年同月比3.0%下落となった。主要費目別に前月と比べると、「教養娯楽」が薄型テレビなど教養娯楽耐久財の値下がりにより1.1%、「食料」が生鮮魚介、生鮮野菜などの値下がりにより0.8%それぞれ下落した。一方、「光熱・水道」は灯油の値上がりにより1.0%、「交通・通信」はガソリンなど自動車等関係費の値上がりにより0.5%それぞれ上昇した。前年同月との比較では、「光熱・水道」（17.0%）、「交通・通信」（7.3%）、「保健医療」（1.1%）、「教養娯楽」（1.1%）、「被服及び履物」（1.5%）などの変動が大きかった。なお、「生鮮食品を除く総合指数」は99.7となり、前月比横バイ、前年同月比で3.4%下落した。



費目別指数の動き(平成21年6月)

	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総合指数	100.1	0.1	3.0
食料	103.1	0.8	0.5
住居	98.2	0.1	1.0
光熱・水道	104.2	1.0	17.0
家具・家事用品	96.2	0.1	0.0
被服及び履物	100.9	0.4	1.5
保健医療	98.2	0.1	1.1
交通・通信	98.5	0.5	7.3
教育	102.1	0.0	0.4
教養娯楽	92.9	1.1	1.1
諸雑費	101.5	0.0	0.2

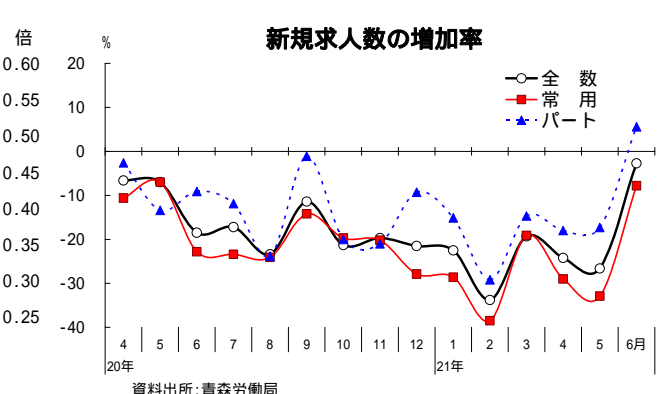
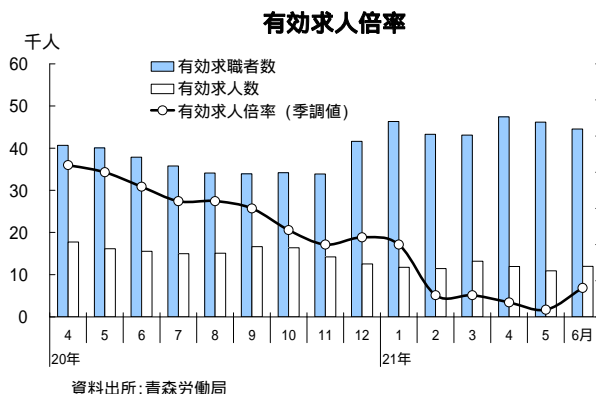
資料出所:県統計分析課

雇用動向

有効求人倍率 0.29倍、5ヶ月ぶりに全国最下位脱出

6月の求人・求職動向は、有効求人数が前年同月比23.0%減の1万1,973人、有効求職者数が同17.4%増の4万4,453人となった。この結果、有効求人倍率（季節調整値）は前月比0.03ポイント上昇の0.29倍となった。一方、新規求人の動きをみると、常用求人数が前年同月比7.8%減、臨時季節求人数が同12.1%減となったものの、パート求人数は同5.6%増と15ヶ月ぶりにプラスに転じた。この結果、全数では同2.7%減と前年を下回ったものの、減少幅は縮小した。主要産業別の新規求人動向を前年同月比でみると、製造業、宿泊業などで大幅な減少が続く中、医療・福祉（弘前大学大学病院の看護師求人）、複合サービス業（弘前地区の農協）などで増加がみられた。

県内の雇用情勢は有効求人倍率が5ヶ月ぶりに全国最下位を脱出したものの、求人の一時的な増加が要因であり、依然として厳しい状況が続いている。



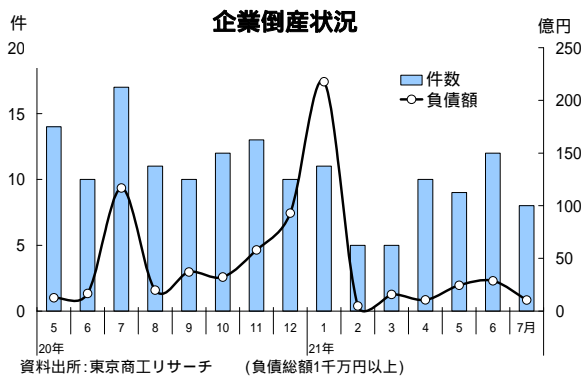
## 企業倒産

### 倒産件数、負債総額ともに前年同月を下回り、小康状態

7月の県内企業倒産は、件数が前年同月比9件減の8件、負債総額は同106億3,400万円減の10億5,200万円となった。前月と比べると、件数が4件減、負債総額は18億1,800万円減となった。倒産の内訳をみると、業種別では建設業が4件、サービス業ほか3件、卸売業が1件となった。地域別では青森市が4件、むつ市が2件、西津軽郡、下北郡が各1件となった。また、倒産要因は販売不振が5件、他社倒産の余波が2件、過小資本が1件となった。

当月の県内企業倒産は、緊急保証制度等の金融支援の効果などから、倒産件数が1ケタ台にとどまったほか、負債総額も前年を大幅に下回り小康状態となった。

業種別・原因別件数（平成21年7月）



業種	件数
一次産業	
建設業	4
製造業	
卸売業	1
小売業	
不動産業	
運輸・通信業	0
サービス業ほか	3
合計	8

原因	件数
放漫経営	
過小資本	1
他社倒産の余波	2
既往のシワ寄せ	
信用低下	
販売不振	5
売掛金回収難	
在庫状況悪化	
設備投資過大	
その他	
合計	8

資料出所: 東京商工リサーチ  
(負債総額1千万円以上)

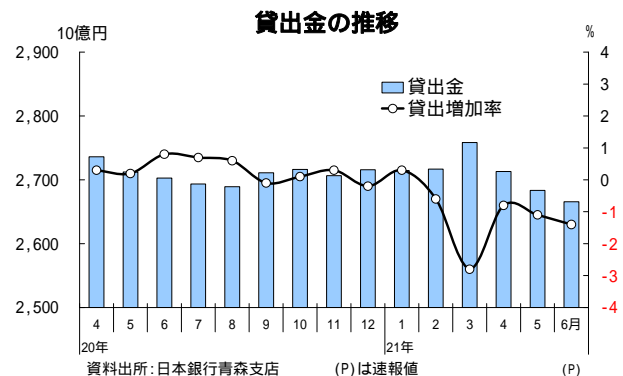
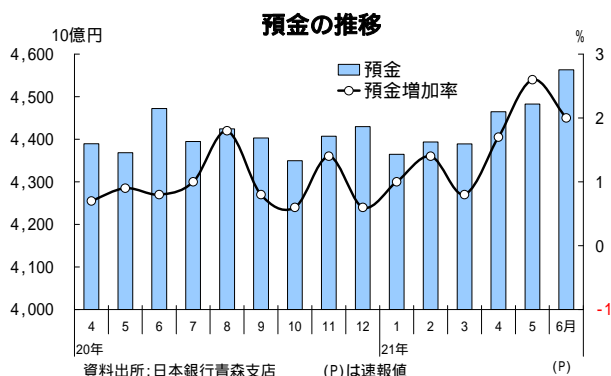
## 金融動向

### 預金 32 ヶ月連続のプラス、貸出金 5 ヶ月連続のマイナス

6月末の県内金融機関（銀行・信用金庫・信用組合）の預金・貸出金残高(速報値)は、実質預金が前年同月比2.0%増の4兆5,362億円、貸出金は同1.4%減の2兆6,657億円となった。

預金は法人預金がマイナスに転じたものの、個人預金、公金預金は前年を上回って推移しており、この結果、全体のプラス幅は幾分縮小したものの、32ヶ月連続のプラスとなった。一方、貸出金は地公体向けのプラス幅が拡大し、個人向けのマイナス幅が縮小したものの、法人向けのマイナス幅が拡大した。この結果、全体のマイナス幅が拡大し、5ヶ月連続のマイナスとなった。

県内の金融動向は、預金が個人預金、公金預金の底固い動きから前年を上回って推移している一方、貸出金は法人向けのマイナス幅が拡大傾向にあり、全体に鈍い動きが続いている。



# 青森県景気動向指数

## 一致系列

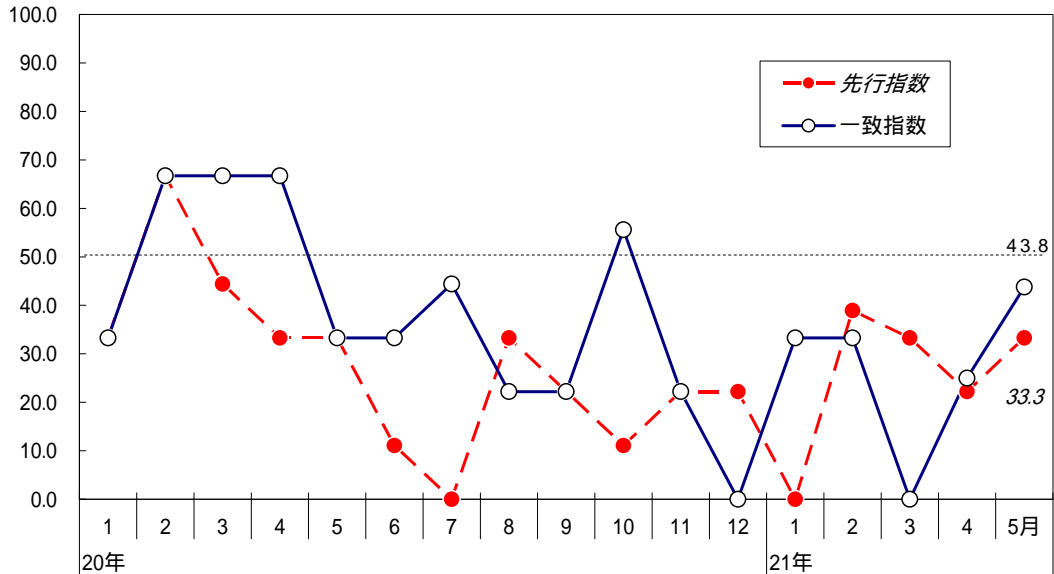
		大型小売店 販売額 (既存店)	鉱工業生産 指数	電気機械 生産指数	大口電力 使用量	有効求人数 (全数)	総実労働 時間数 (全産業)	海上出入 貨物量 (八戸港)	東北自動車 道IC利用 台数	日銀券 月中発行高	
20年	5月										
	6月										
	7月										
	8月										
	9月										
	10月										
	11月										
	12月										
	21年	1月									
		2月									
		3月									
		4月									
5月											

(注1) 5カ月前と比べて改善した指標を、悪化した指標を、-は変化なし

(注2) 「東北自動車道IC利用台数」については、休日のETC割引実施の影響を受けるため、当面の間、判定に用いない

資料出所：県統計分析課

青森県景気動向指数の動き  
(先行指数・一致指数)



資料出所：県統計分析課

### 景気動向指数 (DI) とは

1. あらかじめ選定された景気に敏感な経済指標のうち、5カ月前と比べて上昇あるいは拡張を示している指標の割合を表す指数 (Diffusion Index)。DI には次の3指数がある。

- 一致指数・・・景気とほぼ一致して動くことから景気の現状判断に利用
- 先行指数・・・景気に先行して動くことから景気の予測に利用
- 遅行指数・・・景気に遅れて動くことから景気の確認に利用

一致指数が3カ月連続して50%を上(下)回る場合、景気は転換点を迎えたとみなされる。

2. DI の算出は、 $[( \text{指標数} \times 1) + ( - \text{指標数} \times 0.5)] \div \text{全指標数} \times 100$  で算出する。

## 国内景気

### 概況

国内景気は、厳しい状況にあるものの、このところ持ち直しの動きがみられる。個人消費はこのところ持ち直しの動きがみられる。住宅建設、設備投資は大幅に減少している。輸出は持ち直しており、輸入は下げ止まりつつある。公共投資は堅調に推移している。生産は持ち直している。企業収益は極めて大幅に減少している。雇用情勢は急速に悪化しており厳しい状況にある。

#### 大型小売店販売（既存店ベース）

##### - 15ヶ月連続のマイナス -

6月の大型小売店販売は前年同月比6.7%減と15ヶ月連続のマイナスとなった。業態別にみると、百貨店が同8.9%減、スーパーは同5.4%減となった。商品別にみると、衣料品が同11.7%減、飲食料品が同3.4%減、その他商品が同8.14%減となった。

#### 住宅建設

##### - 7ヶ月連続のマイナス -

6月の新設住宅着工戸数は前年同月比32.4%減の6万8,268戸と7ヶ月連続のマイナスとなった。利用関係別にみると、持家が同10.5%減と9ヶ月連続のマイナスとなったほか、貸家が同38.4%減、分譲住宅が同50.0%減とそれぞれ7ヶ月連続のマイナスとなった。

#### 企業倒産

##### - 倒産件数、前年同月比7.4%増の1,422件 -

6月の企業倒産は件数が前年同月比7.4%増の1,422件、負債総額は同3.1%減の4,771億円となった。倒産件数は6月としては7年ぶりに1,400件を超えた。産業別では製造業が同28.1%増の237件と増勢が目立っている。負債総額は3ヶ月連続で前年を下回った。

#### 為替動向

##### - 7月末終値95円60銭 -

7月の東京為替市場は、日本経済の先行き不安などから円が売られ、月初は96円台へ続落。上旬から中旬にかけては世界的な景気回復への期待が後退し、低リスクとされる円が買われ、一時92円前半まで円高が進んだ。下旬は投機筋の新興国通貨買いなどから円売りが進み、月末にかけては95円を挟んだ動きとなった。月末終値は95円60銭。

#### 鉱工業生産指数

##### - 4ヶ月連続の上昇 -

6月の鉱工業生産指数は、前月比2.4%上昇の81.0(季節調整値)と4ヶ月連続の上昇。上昇に寄与したのは、電子部品・デバイス工業、鉄鋼業等であった。品目別にみると、モス型半導体集積回路(ロジック、メモリ)等であった。なお、生産予測調査によると、7月は輸送機械工業、鉄鋼業等の上昇により当月比1.6%の上昇を予測。

#### 新車販売（除く軽自動車）

##### 12ヶ月連続のマイナス

7月の国内新車販売は前年同月比4.2%減の28万9,927台と12ヶ月連続のマイナスとなった。内訳別では、乗用車が同0.6%減、貨物車が同32.0%減となった。乗用車は普通乗用車が同0.5%増と12ヶ月ぶりにプラスに転じたものの、小型乗用車は同1.6%減となった。

#### 完全失業率

##### 前月比0.2ポイント上昇の5.4%

6月の完全失業率は前月比0.2ポイント上昇の5.4%(季節調整値)となった。完全失業者数は前年同月比83万人増加の348万人。求職理由別にみると、自己都合による離職者が同4万人減の97万人、リストラ等勤め先都合による離職者が同62万人増の121万人などとなった。

#### 消費者物価指数

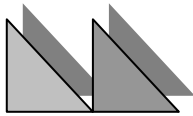
##### - 前月比0.2%下落、前年同月比1.8%下落 -

6月の全国消費者物価指数(2005年=100)は100.4となり前月比0.2%下落、前年同月比1.8%下落となった。前月に比べ食料、光熱・水道などが下落した。なお、生鮮食品を除く総合指数は100.3となり前月比0.2%下落、前年同月比1.7%下落となった。

#### 国際収支

##### - 経常収支額、黒字幅34.3%減 -

5月の経常収支額は1兆3,018億円となり、黒字幅は前年同月比34.3%減と15ヶ月連続で減少した。貿易収支、所得収支の黒字幅が縮小したほか、サービス収支の赤字幅が拡大した。内訳は、貿易収支が3,873億円、所得収支が1兆1,833億円のそれぞれ黒字となった。一方、サービス収支は1,545億円、経常移転収支は1,143億円のそれぞれ赤字となった。

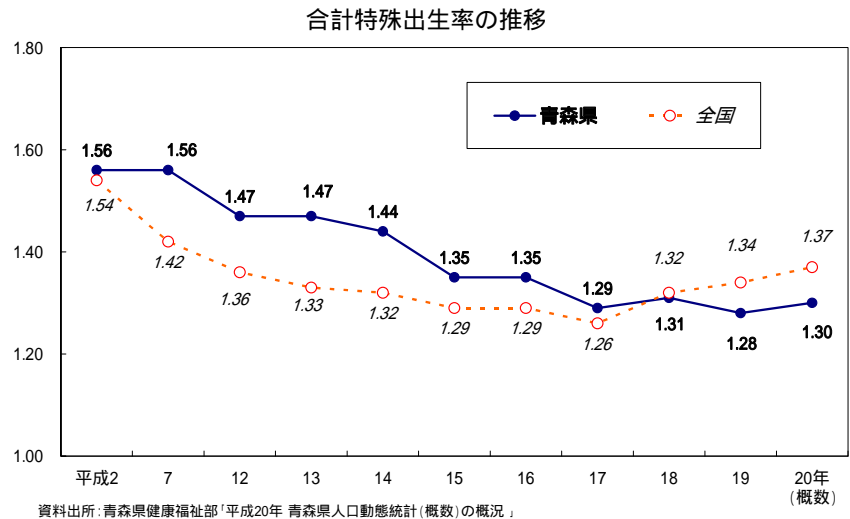


# 今月の統計

## 合計特殊出生率の推移

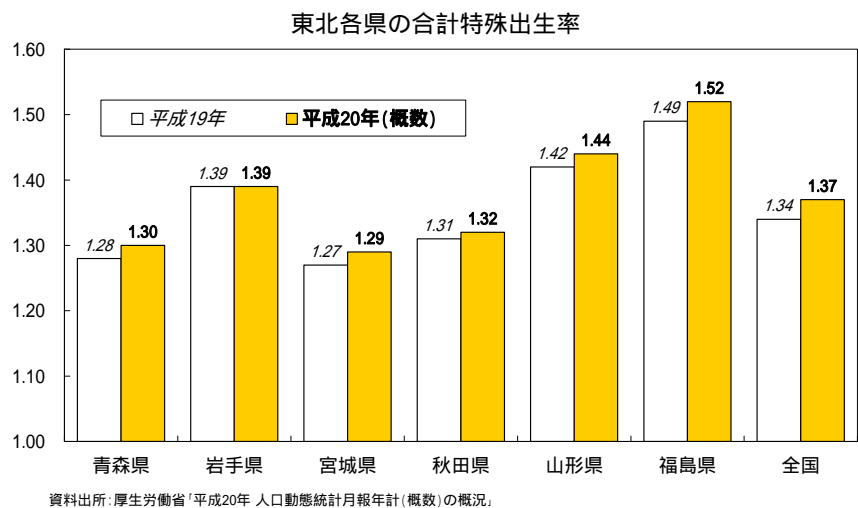
**厚**生労働省の発表によると、平成20年の全国平均の合計特殊出生率(概数値)は前年比0.03ポイント上昇の1.37、青森県は同0.02ポイント上昇の1.30と、ともに前年を上回った。

合計特殊出生率の推移をみると、平成2年には全国平均が1.54、青森県が1.56であったが、低下傾向が続いた。全国平均は平成17年に1.26と過去最低となったが、平成18年以降3年連続で上昇した。一方、青森県は平成18年に上昇に転じたものの、平成19年には再び低下し、1.28と過去最低となった。平成20年は幾分上昇したものの、平成18年以降は全国平均を下回って推移しており、全国順位は37位(19年は38位)であった。



**平**成20年の東北各県の合計特殊出生率をみると、トップが福島県の1.52(前年比0.03上昇)、次いで山形県の1.44(同0.02上昇)、岩手県の1.39(同横バイ)、秋田県の1.32(同0.01上昇)、青森県の1.30(同0.02上昇)、宮城県の1.29(同0.02上昇)の順となった。

平成20年は閏(うるう)年だったことも影響し、岩手県を除いて各県とも幾分上昇がみられた。



合計特殊出生率・・・一人の女性が生涯に産むと推定される子どもの数であり、その年における女性の年齢別出生率を合計した値である。年齢構造の影響を除いた出生率であり、年次比較、国際比較、地域比較に用いられている。

県内経済

- 6日 2009年上半期八戸港水揚げ、数量、金額ともに落ち込む**  
 八戸市水産事務所のまとめによると、2009年上半期(1～6月)の八戸港水揚げ実績は、数量が前年同期比13.6%減の2万6,346トン、金額は同20.9%減の59億417万円と、数量、金額ともに落ち込んだ。
- 7日 本県の風力発電設備容量、4年ぶりに全国1位**  
 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構が公表した2009年3月末現在の都道府県別風力発電導入量によると、青森県の発電設備容量は27万7,100キロワットで4年ぶりに全国1位となった。
- 16日 県内高卒者の就職率96.3%、4年ぶりに減少**  
 青森労働局がまとめた県内の今年3月の高卒者の就職状況(6月末現在)によると、就職率は前年比1.8ポイント減の96.3%となり、4年ぶりに減少した。全体に占める県内就職者の割合は同2.7ポイント減の43.4%となり、3年連続で県外就職者の割合を下回った。
- 29日 東北新幹線新駅名、「七戸十和田」駅に決定**  
 JR東日本盛岡支社は、七戸町に建設中の東北新幹線・新駅の名称を「七戸十和田」駅に決定したと発表した。

国内経済

- 1日 路線価、4年ぶりに前年を下回る**  
 国税庁が発表した2009年分の路線価(1月1日現在)によると、全国約37万地点の標準宅地の平均額は前年比5.5%下落の13万7千円/㎡となり、4年ぶりに前年を下回った。
- 8日 街角景気、6ヶ月連続で上昇**  
 内閣府が発表した6月の景気ウォッチャー調査によると、街角の景況感を示す現状判断指数は42.2と前月比5.5ポイント上昇し、6ヶ月連続で上昇した。  
**機械受注、過去最低水準の6,682億円**  
 内閣府が発表した5月の機械受注統計によると、設備投資の先行指標となる「船舶・電力を除く民需」は前月比3.0%減の6,682億円と、3ヶ月連続のマイナスとなり、比較可能な1987年4月(6,746億円)を下回る過去最低水準となった。
- 13日 景気判断を3ヶ月連続で上方修正**  
 政府は7月の月例経済報告で、国内景気の基調判断を「厳しい状況にあるものの、このところ持ち直しの動きがみられる」と3ヶ月連続で上方修正した。
- 21日 1～6月の百貨店売上高、前年同期比11.0%減**  
 日本百貨店協会の発表によると、2009年1～6月の全国百貨店売上高(店舗調整後)は、前年同期比11.0%減の3兆2,133億円となり、現行統計がスタートした1965年以降半期ベースで最大の下落率となった。  
**衆院解散、8月総選挙**  
 衆議院が21日午後の本会議で解散された。政府は同日臨時閣議を開き、第45回総選挙の日程について「8月18日公示 30日投開票」と決定した。
- 28日 2009年上半期輸出総額42.7%減**  
 総務省がまとめた2008年の住宅・土地統計調査(速報)によると、昨年10月1日時点の住宅数は5年前の前回調査に比べ6.9%増の5,759万戸となった。一方、人が住まない空き家は同14.6%増の756万戸となり、住宅全体に占める空き家率は13.1%と過去最高を更新した。

# 全国の主要経済指標

年次及び月	日証券 平均発行高 (億円)	国内銀行勘定(月末)		国内銀行 貸出約定 平均金利 (年利%)	企業倒産		鉱工業 生産指数 2005年 = 100	新設住宅 着工戸数 (戸)	公共工事 請負額 (億円)	大型小売店 販売額 (億円)
		実質預金 (10億円)	貸出残高 (10億円)		件数 (件)	負債総額 (億円)				
2003(H15)	701,103	511,675	413,853	1.799	16,255	115,518	94.1	1,160,083	134,773	217,593
2004(H16)	715,020	518,681	404,000	1.732	13,679	78,177	98.7	1,189,049	114,803	214,672
2005(H17)	736,324	526,410	408,548	1.623	12,998	67,035	100.0	1,236,175	117,818	213,284
2006(H18)	744,033	528,667	415,577	1.766	13,245	55,006	104.3	1,290,391	95,710	211,450
2007(H19)	754,389	545,043	417,639	1.945	14,091	57,279	107.4	1,060,741	92,265	211,988
2008(H20)	760,537	557,055	436,848	1.865	15,646	122,920	103.8	1,093,485	95,815	209,511
2008(H20) 4	757,564	553,271	416,295	1.916	1,215	7,181	108.0	97,930	3,224	16,801
5	759,585	552,339	417,050	1.916	1,290	5,498	109.3	90,804	3,892	16,944
6	751,914	557,422	418,996	1.913	1,324	4,924	107.1	100,929	8,439	16,904
7	757,150	552,087	418,601	1.910	1,372	6,653	106.8	97,212	8,851	18,659
8	756,144	550,821	418,867	1.908	1,254	8,680	103.5	96,905	8,074	16,527
9	751,178	552,083	420,719	1.913	1,408	53,625	103.6	97,184	10,040	15,589
10	756,037	548,134	423,809	1.906	1,429	10,077	100.1	92,123	10,818	16,668
11	759,854	554,497	428,411	1.889	1,277	5,761	93.1	84,277	6,621	17,820
12	784,262	557,055	436,848	1.865	1,362	6,327	85.3	82,197	8,457	21,590
2009(H21) 1	779,825	554,956	433,735	1.824	1,360	8,390	76.7	70,688	5,432	18,069
2	761,880	559,071	434,557	1.795	1,318	12,292	69.5	62,303	7,658	14,518
3	765,414	567,747	437,537	1.776	1,537	10,782	70.6	66,628	15,898	16,514
4	764,847	567,707	433,783	1.756	1,329	5,219	74.8	66,198	3,927	15,960
5	768,223	565,972	433,094	1.746	1,203	5,399	79.1	62,805	4,961	16,185
6	758,829	570,988	430,586	1.703	1,422	4,771	P 81.0	68,268		P 16,039
前月比 %	-1.2	0.9	-0.6	-0.043% ｲﾄ	18.2	-11.6	2.4	8.7	26.3	-0.1
前年同月比%	0.9	2.4	2.8	-0.210% ｲﾄ	7.4	-3.1	-23.4	-32.4	27.5	-6.7
資料出所	日本銀行				東京商工リサーチ		経済産業省	国土交通省	経済産業省	

企業倒産は負債額1千万円以上

大型小売店販売額の前月比は季節調整済増減率、前年同月比は既存店ベース増減率

年次及び月	新車登録 届出台数 (乗用車) (千台)	国内企業 物価指数 2005年 = 100	消費者 物価指数 2005年 = 100	景気動向 指数 (一致) 2005年 = 100	完全 失業率 (季調済) (%)	東証1部 平均株価 (円)	国際収支 (経常) (億円)	外貨 準備高 (年未) (100万ドル)	東京 外為相場 (月中平均) (円 / US \$)	日経 商品指数 (月末42種) ('70年 = 100)
2003(H15)	4,460	97.1	100.3	-	5.3	9,303.80	157,668	673,529	115.94	111.260
2004(H16)	4,768	98.4	100.3	-	4.7	11,166.37	186,184	844,543	108.17	126.864
2005(H17)	4,748	100.0	100.0	-	4.4	12,411.93	182,591	846,897	110.21	138.398
2006(H18)	4,642	102.2	100.3	-	4.1	16,117.45	198,488	895,320	116.31	158.921
2007(H19)	4,400	104.0	100.3	-	3.8	16,990.46	247,938	973,365	117.77	172.334
2008(H20)	4,228	108.8	101.7	-	4.0	12,142.80	162,802	1,030,647	103.39	147.854
2008(H20) 4	306	107.6	100.9	102.5	4.0	13,357.70	13,859	1,003,836	102.49	187.634
5	296	108.9	101.7	103.4	4.0	13,995.33	19,804	996,975	104.14	193.277
6	364	109.9	102.2	101.9	4.1	14,084.60	4,716	1,001,549	106.90	198.164
7	383	112.2	102.4	101.9	4.0	13,168.91	15,693	1,004,658	106.81	201.914
8	255	112.3	102.7	99.1	4.2	12,989.35	10,610	996,741	109.28	199.048
9	397	111.6	102.7	98.4	4.0	12,123.53	15,646	995,890	106.75	191.535
10	315	110.0	102.6	96.1	3.7	9,117.03	9,796	977,723	100.33	173.662
11	296	107.9	101.7	93.2	3.9	8,531.45	6,236	1,002,861	96.81	158.652
12	253	106.6	101.3	90.6	4.4	8,463.62	1,629	1,030,647	91.28	147.854
2009(H21) 1	256	105.4	100.7	88.0	4.1	8,331.49	-1,327	1,010,958	90.41	143.107
2	325	104.5	100.4	85.2	4.4	7,694.78	11,348	1,009,354	92.50	139.699
3	463	104.0	100.7	84.8	4.8	7,764.58	15,346	1,018,549	97.87	139.827
4	236	103.4	100.8	86.0	5.0	8,767.96	P 6,305	1,011,473	99.00	143.336
5	245	102.9	100.6	87.1	5.2	9,304.43	P 13,018	1,024,012	96.30	141.840
6	319	P 102.6	100.4	P 87.8	P 5.4	9,810.31		1,019,175	96.52	144.971
前月比 %	30.2	-0.3	-0.2	-	0.2% ｲﾄ	5.4	106.5	-0.5	0.2	2.2
前年同月比%	-12.4	-6.6	-1.8	-	1.3% ｲﾄ	-30.3	-34.3	1.8	-9.7	-26.8
資料出所	自販協連合会	日本銀行	総務省	内閣府	総務省	日経新聞社	財務省	日本銀行	日経新聞社	

# 青森県の主要経済指標・各種統計 1

年次及び月	人口 (推計)		日銀券発行 (-) 還収超額 (億円)	県内金融機関		企業倒産		手形交換高 (百万円)	不渡手形 実数 (百万円)
	(人)	社会動態(人) (転入・転出)		実質預金 (億円)	貸出残高 (億円)	件数 (件)	負債総額 (百万円)		
2003(H15)	1,467,047	-5,295	-431	43,499	30,483	129	29,559	881,441	1,791
2004(H16)	1,459,478	-6,907	-1,056	43,568	29,378	118	54,410	822,092	1,791
2005(H17)	1,449,732	-7,491	-283	42,940	28,748	120	25,451	790,713	2,082
2006(H18)	1,434,936	-9,224	-372	43,241	27,627	119	34,015	768,362	1,499
2007(H19)	1,421,519	-9,993	-557	43,546	28,374	102	30,332	770,111	1,408
2008(H20)	1,406,738	-9,993	-601	43,889	27,585	135	54,700	613,664	4,403
2008(H20) 5	1,397,463	-532	128	43,682	27,123	14	1,264	50,710	145
6	1,396,659	-349	-133	44,723	27,028	10	1,660	60,752	442
7	1,395,953	30	130	43,946	26,934	17	11,686	48,298	245
8	1,395,716	-237	-2	44,244	26,893	11	1,986	42,223	64
9	1,395,208	-140	-159	44,029	27,110	10	3,706	62,752	142
10	1,394,806	0	-403	43,496	27,163	12	3,220	51,521	431
11	1,394,366	-129	151	44,072	27,064	13	5,798	37,086	420
12	1,393,670	-158	-449	44,298	27,158	10	9,294	54,786	342
2009(H21) 1	1,392,976	-353	455	43,647	27,146	11	21,768	42,907	732
2	1,392,029	-308	-78	43,935	27,169	5	490	40,929	399
3	1,391,164	-5,053	-45	43,889	27,585	5	1,569	57,399	576
4	1,385,598	-65	-315	44,649	27,131	10	1,054	45,917	129
5	1,385,096	-182	158	44,830	26,833	9	2,450	31,669	65
6	1,384,450	-9	-130	P 45,632	P 26,657	12	2,870	48,196	190
7	1,383,903					8	1,052		
前月比 %	-0.0	-	-	1.8	-0.7	-33.3	-63.3	52.2	192.3
前年同月比%	-0.9	-	-	2.0	-1.4	-52.9	-91.0	-20.7	-57.0
資料出所	県統計分析課		日本銀行青森支店		東京商工リサーチ		青森県銀行協会		

人口の年は1月1日、月は各1日現在、社会動態は年・月中の計数  
 実質預金は手形・小切手を除く、預貸金の年次計数は年度末残高  
 手形交換高、不渡手形実数の年次の欄は年度計数

日銀券の年次計数は年度累計  
 企業倒産は負債額1千万円以上

年次及び月	鉱工業 生産指数 (季調済) 2005年 = 100	新設住宅着工戸数			新設住宅 床面積 (千平米)	公共工事請負額 (百万円)		新規求人 倍率 (倍)	有効求人 倍率 (倍)
		総戸数 (戸)	うち持家 (戸)	うち貸家 (戸)		(百万円)	うち県分 (百万円)		
2003(H15)	92.2	9,625	5,131	3,625	1,074	225,920	104,210	0.52	0.32
2004(H16)	96.8	8,971	4,788	3,635	964	231,700	86,268	0.57	0.37
2005(H17)	100.0	7,558	4,242	2,682	841	195,425	74,883	0.67	0.44
2006(H18)	104.2	7,574	4,316	2,760	840	187,569	68,377	0.71	0.48
2007(H19)	110.2	6,139	3,562	2,188	687	188,540	66,071	0.69	0.47
2008(H20)	107.3	6,457	3,305	2,630	672	172,034	60,381	0.57	0.38
2008(H20) 5	112.3	518	372	130	65	13,630	4,082	0.65	0.45
6	111.6	709	342	338	68	14,788	6,242	0.61	0.43
7	109.4	555	352	185	67	20,569	4,456	0.59	0.41
8	109.2	723	348	268	73	13,741	4,714	0.60	0.41
9	107.3	524	339	109	63	22,548	11,270	0.58	0.40
10	103.6	682	327	278	69	21,855	6,318	0.54	0.37
11	100.8	479	269	186	48	9,536	3,401	0.52	0.35
12	81.7	567	156	342	48	7,764	2,610	0.59	0.36
2009(H21) 1	85.4	234	102	109	21	6,084	2,631	0.49	0.35
2	81.4	255	92	143	25	5,405	1,363	0.42	0.28
3	76.0	495	178	305	40	11,199	2,376	0.51	0.28
4	83.1	512	358	147	60	31,491	8,948	0.45	0.27
5	P83.7	510	349	135	62	7,081	2,864	0.51	0.26
6		514	312	187	53	16,175	6,135	0.55	0.29
前月比 %	0.7	0.8	-10.6	38.5	-14.5	128.4	114.2	0.04 <sup>※</sup> イト	-0.03 <sup>※</sup> イト
前年同月比%	28.3	-27.5	-8.8	-44.7	-22.1	9.4	-1.7	-0.06 <sup>※</sup> イト	-0.14 <sup>※</sup> イト
資料出所	県統計分析課	県建築住宅課			東日本建設業保証		青森労働局		

鉱工業生産指数の年次計数および前年同月比は原指数による  
 公共工事請負額の年次の欄は年度計数

求人倍率の年次の欄は年度計数

## 青森県の主要経済指標・各種統計 2

年次及び月	大型小売店 販売額 (百万円)	新車 登録台数 (台)	乗用車登録 届出台数 (台)	消費者 物価指数 2005年=100 (青森市)	勤労者世帯 家計消費 支出額 (青森市)(円)	雇用保険		青森県景気 ウォッチャー調査 (現状判断DI)	あおぎん BSI
						受給人員 (人)	受給金額 (百万円)		
2003(H15)	192,433	35,493	48,644	100.1	293,589	196,437	29,584	-	-
2004(H16)	184,957	33,711	47,807	100.0	308,706	178,484	25,464	-	-
2005(H17)	180,137	32,986	47,026	100.0	286,255	168,420	23,479	-	-
2006(H18)	175,587	30,755	46,385	100.2	299,079	158,530	21,959	-	-
2007(H19)	172,288	29,096	44,637	99.9	286,305	141,530	18,495	-	-
2008(H20)	172,323	27,157	42,722	99.9	291,752	143,144	17,926	-	-
2008(H20) 5	13,471	1,915	3,182	102.4	308,394	11,555	1,502	-	-
6	13,677	2,327	3,648	103.2	273,553	11,004	1,278	-	-
7	14,241	2,791	4,045	103.8	273,643	10,726	1,314	19.4	-
8	15,420	1,592	2,522	104.1	255,291	10,617	1,202	-	-32.7
9	12,960	2,551	3,873	103.6	349,395	10,073	1,154	-	-
10	13,460	2,115	3,376	103.1	247,865	9,617	1,158	15.9	-
11	13,799	1,966	2,993	101.9	281,530	9,105	976	-	-50.0
12	16,056	1,270	2,094	101.1	361,710	10,864	1,249	-	-
2009(H21) 1	16,940	1,428	2,537	100.7	286,144	19,073	3,016	13.0	-41.3
2	12,851	1,871	3,298	100.2	343,292	16,099	2,056	-	-
3	13,939	3,333	5,647	100.4	300,598	14,024	1,670	-	-
4	13,466	1,769	2,935	100.3	344,718	15,679	1,966	24.5	-
5	13,400	1,727	2,832	100.2	288,713	16,636	1,955	-	-43.6
6	P 13,162	2,257	3,338	100.1	252,392	16,263	1,849	-	-
前月(期)比%	-	30.7	17.9	-0.1	-12.6	-2.2	-5.4	11.5ポイント	-2.3ポイント
前年同月(期)比%	-5.7	-3.0	-8.5	-3.0	-7.7	47.8	44.7	-	-
資料出所	東北経産局	自販協連合会青森県支部	県統計分析課	総務省	青森労働局	県統計分析課	青森銀行		

大型小売店販売額の前年同月比は既存店ベース増減率

雇用保険の年次の値は年度計数

年次及び月	りんご			漁業 (八戸港水揚げ)		貿易 (青森港)		貿易 (八戸港)	
	出荷量 (ト)	市場価格 (円/Kg)	産地価格 (円/Kg)	数量 (ト)	金額 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)
2003(H15)	282,412	268	158	148,703	24,973	8,219	45,365	62,824	100,993
2004(H16)	267,724	312	196	142,787	28,689	11,667	45,253	65,236	106,412
2005(H17)	270,487	265	166	149,899	24,335	11,876	44,996	70,766	119,970
2006(H18)	294,887	288	173	166,437	24,155	12,033	79,281	101,020	143,467
2007(H19)	297,834	282	184	146,385	24,442	10,837	65,441	127,210	172,534
2008(H20)			136	129,647	23,303	14,006	38,625	144,341	166,974
2008(H20) 5	24,664	306	-	4,528	876	1,616	2,046	11,757	14,662
6	17,490	325	-	3,863	913	1,035	4,341	12,530	15,156
7	13,500	348	-	5,350	1,344	2,214	1,794	12,287	20,561
8	5,228	351	-	19,928	2,878	1,334	3,497	7,060	15,223
9	20,343	199	107	30,041	3,960	1,282	3,033	11,522	10,207
10	27,203	220	158	20,246	3,269	1,639	1,893	16,085	14,780
11	23,482	209	145	15,564	2,572	927	2,609	6,597	10,913
12	26,710	236	103	8,017	1,820	802	1,404	13,475	10,939
2009(H21) 1	35,541	209	88	6,319	1,472	802	1,394	10,452	9,325
2	37,549	207	99	4,598	1,090	833	1,152	8,101	7,201
3	41,785	220	108	4,911	1,493	718	819	8,519	7,368
4	35,800	230	148	2,857	588	553	2,064	10,805	8,907
5	27,539	260	-	3,427	662	1,097	1,015	8,370	9,576
6	18,833	278	-	4,233	600	1,022	1,437	7,372	8,379
前月比 %	-31.6	6.9	-	23.5	-9.4	-6.8	41.6	-11.9	-12.5
前年同月比%	7.7	-14.5	-	9.6	-34.3	-1.3	-66.9	-41.2	-44.7
資料出所	県りんご果樹課			八戸市水産事務所		函館税関、青森支署・八戸支署			

りんご年次欄はりんご年度の計数

青森県の主要経済指標・各種統計 3

年次及び月	青森県の気象(青森地方気象台)			バスポート 発行件数
	気温 (度C)	降水量(ml)	日照時間(h)	(件)
2008(H20)	10.7	1,085.0	1,642.4	16,095
2008(H20) 5	13.4	50.5	200.5	1,165
6	16.8	95.0	194.8	1,333
7	21.9	125.5	137.4	1,383
8	21.9	164.5	160.3	1,778
9	19.6	38.5	195.6	1,304
10	14.2	74.5	163.1	1,299
11	6.9	117.5	98.5	1,252
12	2.7	182.0	64.9	1,325
2009(H21) 1	-0.1	127.5	65.6	1,716
2	0.2	135.5	67.1	1,410
3	2.6	77.0	124.8	1,619
4	9.0	113.5	211.2	1,655
5	14.2	48.5	211.4	1,006
6	17.3	76.0	146.6	1,260
前月比 %	3.1度C	27.5ml	-64.8h	25.2
前年同月比%	0.5度C	-19.0ml	-48.2h	-5.5
資料出所	青森地方気象台			外務省

県内主要都市・地区各種指標

年次及び期	地区別業況BSI		
	青森地区	津軽地区	県南地区
2006 (H18)			
1~3月	-20.8	-29.7	-15.9
4~6月	-30.0	-33.9	-4.9
7~9月	-30.6	-17.0	-24.6
10~12月	-22.0	-20.0	-5.6
2007 (H19)			
1~3月	-20.3	-10.5	-3.2
4~6月	-25.4	-9.3	-25.5
7~9月	-21.9	2.0	-20.7
10~12月	-25.4	-33.3	-25.9
2008 (H20)			
1~3月	-29.1	-39.6	-30.5
4~6月	-35.0	-52.1	-35.2
7~9月	-44.6	-40.4	-14.3
10~12月	-50.9	-72.7	-29.4
2009 (H21)			
1~3月	-32.1	-54.2	-39.1
4~6月	-52.6	-32.6	-43.4
7~9月	-41.1	-37.8	-27.5
資料出所	青森銀行BSI('09.7~9月期は見通し)		

年次及び月	推計人口 (人)			新車(登録車)販売台数(台) (大型特殊車除く)			新設住宅着工戸数 (戸)		
	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市
2008(H20) 5	304,657	184,675	240,178	481	190	443	129	77	102
6	304,412	184,630	239,944	605	255	509	249	62	213
7	304,273	184,574	239,802	791	309	620	91	64	119
8	304,330	184,501	239,849	408	153	363	166	109	209
9	304,110	184,393	239,785	707	267	541	111	103	104
10	303,962	184,303	239,795	571	241	447	142	226	99
11	304,016	184,274	239,796	487	184	440	101	75	114
12	303,834	184,226	239,792	356	129	218	143	123	95
2008(H21) 1	303,662	184,145	239,813	380	182	274	43	40	72
2	303,523	184,081	239,660	511	189	373	44	67	58
3	303,277	183,931	239,608	940	429	593	206	33	123
4	302,141	182,719	238,742	436	170	393	140	48	117
5	302,503	183,298	238,729	435	197	383	104	64	126
6	302,437	183,206	238,654	603	243	452	126	84	120
7	302,324	183,072	238,596						
前月比 %	0.0	-0.1	0.0	38.6	23.4	18.0	21.2	31.3	-4.8
前年同月比%	-0.6	-0.8	-0.5	-0.3	-4.7	-11.2	-49.4	35.5	-43.7
資料出所	青森県統計分析課			自販協連合会青森県支部			青森県建築住宅課		

年次及び月	有効求人倍率 職業安定所別			企業倒産						
	青森市	弘前市	八戸市	青森市		弘前市		八戸市		
	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)
2008(H20) 5	0.28	0.41	0.44	5	420	0	0	1	35	
6	0.30	0.39	0.46	3	1,000	2	110	0	0	
7	0.28	0.40	0.48	4	2,478	2	2,930	4	3,090	
8	0.29	0.44	0.51	5	230	1	154	1	1,100	
9	0.32	0.51	0.58	3	2,484	2	100	0	0	
10	0.28	0.49	0.56	4	2,610	0	0	0	0	
11	0.25	0.39	0.48	4	4,010	2	230	0	0	
12	0.19	0.25	0.36	4	7,574	0	0	1	110	
2008(H21) 1	0.16	0.26	0.27	4	815	0	0	2	19,796	
2	0.19	0.19	0.27	2	170	1	30	0	0	
3	0.22	0.23	0.28	0	0	2	1,300	0	0	
4	0.19	0.20	0.24	0	0	0	0	3	174	
5	0.19	0.18	0.24	6	1,960	0	0	0	0	
6	0.21	0.22	0.26	7	556	1	14	2	2,030	
7				4	662	0	0	0	0	
前月比 %	0.02 ポイント	0.04 ポイント	0.02 ポイント	-42.9	19.1	-100.0	-100.0	-100.0	-100.0	-100.0
前年同月比%	-0.09 ポイント	-0.17 ポイント	-0.20 ポイント	0.0	-73.3	-100.0	-100.0	-100.0	-100.0	-100.0
資料出所	青森労働局			東京商工リサーチ青森支店						

有効求人倍率は原数値による